

山田議員、落海議員が聴く スポーツを通じて 仲間と共に笑顔で成長

表紙写真／SSS バレーボールクラブの皆さん

スポーツを通じて仲間や周囲の人を大切に
する人間性を養い、生涯スポーツとしてバレー
ボールを楽しむことを目指し、支え合うことを
学び、笑顔で過ごせることを目的にしているス
ポーツ、サポート、スマイルの頭文字【SSS
バレーボールクラブ】の村上さん、小坂さん、
山形さん、野村さんに活動内容を伺いました。

プロフィール



コーチ
小坂 和司さん



監督
村上 粧子さん



キャプテン
野村 彩乃さん



コーチ
山形 由紀さん

スポーツ、サポート、スマイルで繋がる SSSバレーボールクラブ！

Q 「SSSバレーボールクラ
ブ」を設立した目的・活動内容
を教えてください。

村上 以前、別のチームでコー
チをしていた時、子どもたちと
共に私自身も成長できました。
この経験を活かし、大人にも成
長の機会を提供したいと考えて

います。また、子どもたちが大
人にも意見でき、活動の主役と
なれるよう、子どもたち主体の
チームを作りたいと思い立ち上
げました。スポーツを通じて、
仲間や周囲の人、自分自身を大
切にできる人間性を養うこと、
バレーボールを好きになり、そ

れが自信や心のよりどころとな
ることを願っています。また、
人と支え合うことを学び、周囲
の人と共に自分らしく、笑顔で
過ごせることを目的とし、スポー
ツ、サポート、スマイルの頭文
字をチーム名としました。活動
内容ですが、小学生は週2回、

中学生は週1回、小中合同で月
1回、市内の体育館をお借りし
てバレーボールを楽しんでいます。
Q 運営状況や環境について。
村上 保護者の負担軽減も目的
としており、運営はSSSの趣
旨に賛同する大人たちで行って
います。希望者には帰りの送迎
も行います。車内は子どもたち
が保護者以外の大人やちよつと
年上の先輩に普段の出来事や悩
みを話すことができる環境と
なっており、自然に「コミュニ
ケーション」が深まります。



- ① 取材風景
- ② 練習中の様子
- ③ 練習後の掃除
- ④ SSS恒例の練習前の走り込み
- ⑤ 小学生・高校生・大人サポーター行事「鷹ノ巣登山」
- ⑥ 中学生行事「マリンスポーツ」
- ⑦ SSS交流会の夕食づくり

Q 子どもたちの成長や指示・指導について注意していることは。

小坂 子どもたち同士のサポートを大切にしています。仲間に対するサポートは、大人が強制するわけではなく自然に行われています。そのような子どもたちの姿勢から大人も学ぶことが多く、時には子どもたちに大人が助けられることもあります。チームのサポート精神が日々成長していくのを感じています。

山形 礼儀や人として大切な部分に関しては厳しく指導することもあります。子どもたちが努力していること、頑張ろうとしている気持ちを見逃さないように心がけています。練習後、子どもたちが「今日も頑張った」と前向きな気持ちを持てるよう心がけています。

村上 感情的に怒ったり、技術の未熟さに対して厳しく指導するのではなく、練習に取り組む姿勢や、目標達成に向けた努力を重視しています。勝つことが目的ではなく、勝つという目標

に向かって努力することを大事にしています。

Q バレーボール以外の活動について。

村上 様々な体験をしてほしいという思いから、登山やマリンスポーツ、交流会など様々な活動を行っています。次は大久野島への遠足を計画しており、公共交通機関の利用も練習の一環としています。

Q キャプテンが目指すチーム像を教えてください。

野村 試合などに行った際、自分たちのことは自分で行い、他のチームに対しても敬意が払える、みんなで助け合える、そういうチームを目指しています。

Q 行政への要望は。

村上 市内の小学校を利用してありますが、卒業式や入学式などの時期は体育館が使えません。その期間は、運動公園を利用していますが、使用料が高額なため、もう少し活動しやすいよう使用料の減免などを検討してほしいです。